

(参考)

三本木佐野地区活性化計画 改善計画書

都道府県名	計画主体名	地区名	計画期間	実施期間
栃木県	那須塩原市	三本木佐野地区	H20～24	H20～24
事業メニュー名	事業内容及び事業量		事業実施主体	
農業用排水路施設	農業用排水路施設 L=3,900m		那須塩原市	

1 事業活用活性化計画目標の達成状況

事業活用活性化計画目標値	目標値A	実績値B	達成率 (%) B/A	備考
定住等の促進に資する農業用排水施設等の機能の確保	80.8ha	26.2ha	32.40%	

2 目標が達成されなかった要因

本事業計画は、新設水路整備であり、用地買収の個別交渉が難航したため畦畔法面の伴わない水路断面への変更が必要となり、U型水路製品が大型化する等により施工単価が上昇したため、計画期間内での目標達成が困難となった。

3 目標達成に向けた方策

目標達成年度	平成30年度
事業の推進体制	栃木県・那須塩原市・地元等の連携により推進
具体的取組方策	<p>農業用排水路整備実施による受益地を確保のため、下記のとおり推進する。</p> <ul style="list-style-type: none">○地元との協議を重ね、円滑に事業を推進していく。○早期用地買収・物件補償の完了を目指す。○市単独事業により用排水路の整備を実施し、受益地の確保を推進する。 <p>これらの取り組みをとおり、平成30年度までに農業用排水路整備を完了させ、目標達成を目指す。</p>

4 改善計画に対する第三者の意見

(コメント)

那須塩原市農業委員会 会長 二ノ宮 徹夫

三本木・佐野地区については、既設水路の不足・老朽化により降雨時の農作物への被害、維持管理の負担が見受けられることから本事業を継続が望ましい。

そのため、県及び市が連携を図り、目標年度である平成30年度までに完了させるように引き続き事業を推進されることを望む。